

2 基本的な考え方

札幌水道は、これまで、水道事業の使命である「安全安定給水」と「健全経営」に努めてきました。

しかし、これからの事業運営を取り巻く社会環境の中では、変化する社会環境や多様化かつ高度化する利用者ニーズに対応するため、利用者の視点に立ち、事業の内容や提供するサービスをレベルアップしていく必要があります。

そこで、こうした考え方に基づき、以下のように、4つの目標（将来のあるべき姿）と、8つの施策の基本方向（目標実現のために進めていく施策の基本的な考え方）を設定しました。

目標 1 安全で良質な水の確保

施策の基本方向1 水源の確保と水源保全の強化

施策の基本方向2 水質管理の強化

目標 2 安定した水の供給

施策の基本方向3 効率的な施設整備と維持管理

施策の基本方向4 総合的な危機管理システムの確立

目標 3 利用者に満足される水道

施策の基本方向5 利用者サービスの充実

目標 4 健全経営のもと自律した水道

施策の基本方向6 経営の健全化・効率化

施策の基本方向7 活力ある人材・組織づくり

施策の基本方向8 環境に配慮した事業運営の推進